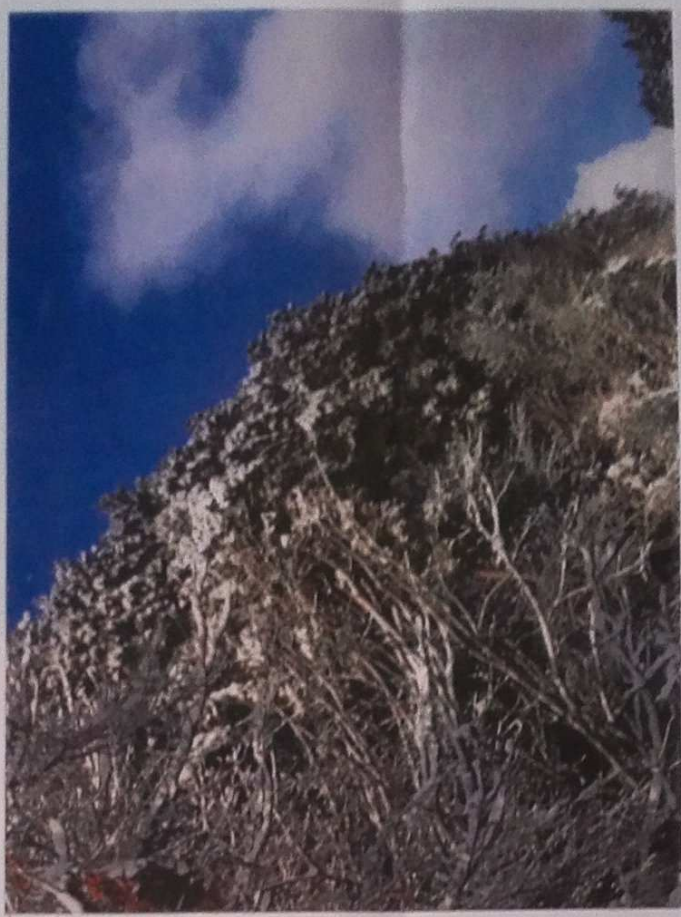


# てんてい新聞



18.1.No247  
 発行 市岡日出夫  
 責任 0883-88-5292



## なごいんだら

## えん!!

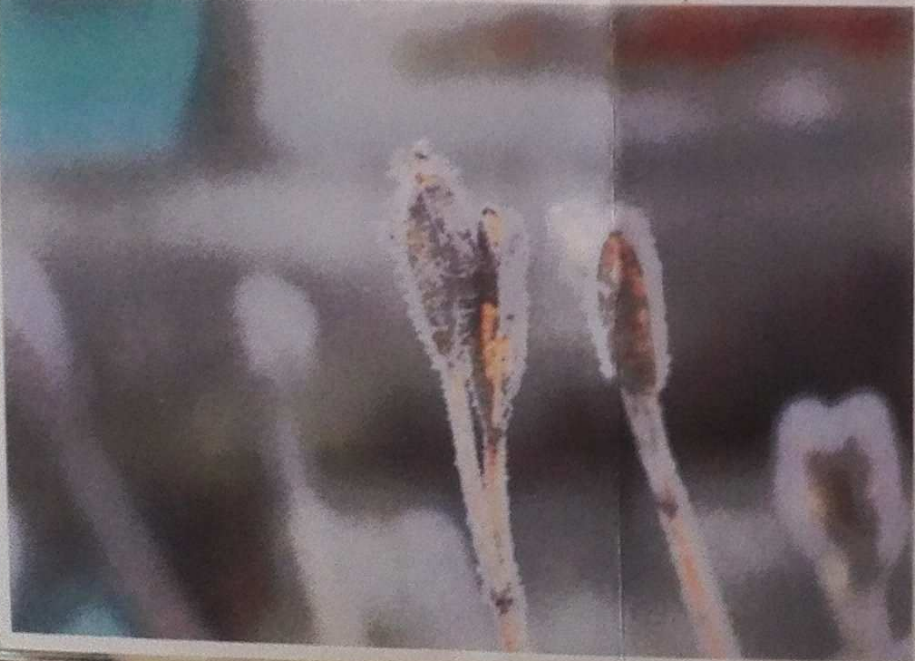
自らが住んでる祖谷について  
 の価値というが、素晴らし  
 さについて、なかば気がつか  
 ないもんですが、このニュースに  
 は驚いた。  
 米大手旅行社誌が選んで「ス  
 ロー8年に訪れるべき五十の旅  
 行地」に「祖谷溪」が入ったと  
 うです。世界の50の一つです。  
 しかも日本では祖谷溪だけで  
 というか、そこはビックリ。

ラフテニゲ世界大会などが選ばれた大きな  
 理由らしい。  
 善いんごいのか悪いのか...よくわかりません。  
 無制限にドック観光客が増えたらどうな  
 るでしょうか。何のルールもないんですよ。観光  
 について...  
 花ご有名にひった山がどうなつたのかを考え  
 ると、喜びも半分になる。観光業者は大い  
 に喜んでるでしょうか。  
 また、一入るニュースも気になつたよ。  
 徳島といえど阿波踊り、八月になれば徳島  
 市を中心には、県内各地は阿波踊り一色。  
 特に徳島市内は別格です。  
 その徳島市が、阿波踊りの運営が赤字にな  
 ってるという記事でした。  
 徳島市がその赤字を苦渋してやるらしい。  
 とすると、誰が特定してるのですか！とおもう。  
 徳島市が運営に公金を入れているのに、それが  
 赤字だつて...どこが変わるのいいますか。  
 あれだけ多くの観光客が来るといふのに、  
 阿波踊りほど大きなイベントが赤字だとすると  
 その他のよくあるイベントはどうなんだろう。  
 祖谷ごいえば、「平家繁り」とか「雪合戦」とか  
 はどうなんだろう。と気になりました。

## 知強になりました。

送る頂いた  
 本が、大いに効  
 用になりました。

矢部宏治さん、広瀬 隆さん、小笠原サトウシ  
 田中宗工さんの本です。ぜひ皆さんにも読んでほしいものですよ  
 孫崎亨さんも読んで下さい。



## こうや 紺屋はちん

十二月の246号で市民家  
 やど「こうや」の事書きま  
 した。連絡先等が明らか  
 になりましたので、お知らせ致  
 します。  
 「祖谷八景」共々よろしくお願  
 いますので、祖谷へ来た時は  
 いらします。

連絡先  
 TEL 080-6378-8984

料金  
 一泊 大人 13000.-  
 小学生 6000.-  
 小学生以下 3000.-

住所  
 東祖谷久保311  
 中山 22

料理は、相談による「二階  
 に作ってるそうぞ、予約時  
 にご相談下さい。」